

# SEED (シード)

Vol.007  
2022.12月

令和4年度「駒大生社会連携プロジェクト」もよいよ大詰め！各プロジェクトいろんなイベントを行っています。今号では、4つのプロジェクトの活動内容のレポートをお届けします。

〔産官学連携部門〕

難民を知り、共生へ ～クルド人に学ぶ～（法学部：三竹直哉先生）

12月17日に映画「東京クルド」の上映会を無事に実施する事ができました。我々の当初の予想よりもはるかに多い皆様にご来場いただきました。この日の為にメンバーは、大学の周辺や構内だけでなく、桜新町・三軒茶屋周辺でもチラシを配りに行き、広報活動に力を入れました。また、SNSの更新にも力を入れていました。会場で来場者の皆様をお願いしたアンケートでは、街中のチラシやSNSにてこの上映会の情報を知ったという方も多く、より多くの人へ情報が届いていると感じられた瞬間でした。上映後は「東京クルド」の監督である日向史有監督をお招きしてトークセッションを開催しました。日向監督からは、製作の過程・取材を通して感じた事等をお話いただき、来場者の方の質問に答えていただきました。ご来場の方々から、日向監督のトークセッションが良かったという感想を多くいただきました。この場をお借りして日向監督を始め、当上映会の開催にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



〔社会連携センター：プロジェクト見学レポート〕

法学部：三竹 直哉先生のプロジェクトの活動を見学しました。

産官学連携部門で採択された、法学部の三竹 直哉先生のプロジェクトが、12月17日に行った映画「東京クルド」上映会を見学しました。

上映会には学生・地域の方など幅広い世代の方が来場されていました。上映後の日向史有監督のトークセッションでは、来場者との質疑応答などが行われました。

また、会場ではプロジェクトメンバーそれぞれが伝えたい思いを書いた紙面も配布され、来場者の方にとって、この映画のテーマについて「知る」、そして「考える」機会となった上映会でした。



〔世田谷区部門〕

## P B L 型授業のモデル構築 – 世田谷発の起業家教育 – (経済学部：長山宗広先生)

経済学部の2022年度新規開講科目「アントレプレナーシップ養成講座」のなかで連携した株式会社シンシアージュ(代表取締役 久木田敬志氏)が長山ゼミ生(2年生)と共に、参加型オンラインスクール「こどハピ」にてオンライン授業を実施しました。

株式会社シンシアージュが運営する「こどハピ」とは、「子ども達が自らの才能に気づける場所」をコンセプトに掲げた参加型オンラインスクールです。サイエンス・地域文化講座・職業体験・モノ作り教室など学校では教えないジャンルをそれぞれの専門家がわかりやすく教えます。子どもたちは多くの授業に無料で参加できます。また、オンライン授業のため全国どこからでも参加が可能です。(こどハピについて、<https://kodohapi.com/>を参照)

長山ゼミ生(2年生)は、下記のとおり、2回の授業を「こどハピ」にて企画実施しました。

【第1回：2022年12月3日(土) 10:00~11:00】

– 禅文化歴史博物館からLIVE中継 –

『小学生も楽しく学べる「仏教のひみつ」』

<https://kodohapi.com/km12a/>

駒澤大学内にある禅文化歴史博物館からLIVE中継し、学芸員の解説付きで、「仏教って何?」

「いつ始まったの?」について授業を行いました。



前列左から2・3人目：禅文化歴史博物館の学芸員

【第2回：2022年12月18日(日) 10:00~11:00】

– お坊さんが生出演! –

駒澤大学内にある坐禅堂からLIVE中継し、

「お坊さんのお仕事ってどういうもの!? 坐禅体験!」について授業を行いました。

仏教学部の石井清純先生と本学参禅部の協力を得て、「イス坐禅」をオンライン参加の小学生に体験してもらう授業になりました。



前列中央：石井清純先生、両隣の女性：参禅部部員

### お坊さん 体験

仏教 が分かる!  
お坊さん を知れる!

クイスを  
解きながら  
お坊さんの  
秘密に迫る

本物のお坊さん  
から学べる!

駒大生しか入れない!  
坐禅堂から中継!

〔世田谷区部門〕

## 地域プロジェクトによる市民育ち—用賀と深沢における参加型調査研究 (文学部：李妍焱先生)

インタビューを終えてデータの整理も完了したため、現在は今まで取り組んできたことの集大成としてゼミ論の執筆を進めています。李先生の助けを頂きながら3年ゼミ生8人で分担して1つの論文を作り上げています。研究テーマである『地域プロジェクトによる「市民育ち」の可能性』に関連する先行研究を参照してインタビューデータと照らし合わせていると、様々な発見をすることができ、理論と今までの経験が繋がったところに興味深さも感じました。

また現在、来年1月に「ふかさわの台所」で開催する、ゼミの調査研究発表会に向けた準備を進めています。インタビューに応じてくれた社会人の方や世田谷区でまちづくりに携わっている大人たちを呼び、会場に入りきらない方はMeetに招待します。論文執筆と発表会の準備を並行して行うのは大変ですが、研究に協力してくださった方たちに、協力してよかった、と思ってもらえるよう頑張りたいと思います。

〔世田谷区部門〕

## 動画制作を通じた「せたがやの居場所」発信プロジェクト（経済学部：松本典子先生）

11月18日・25日に、NHKサービスセンターのオフィスで、各グループの「ポストイット討論会」を行いました。星野さんとともに、ゼミ生ひとりひとりが意見やアイデアを出し合いながら、動画の構成を練ることができました。

12月には「編集勉強会」として、動画編集の仕方に関する講義をしていただきました。また各グループの「進捗報告会」も行いました。各グループによって動きが異なるため、撮影ロケを始めたグループが、実際に感じたこと・悩んでいることなど、情報をゼミ内で共有しました。星野さんからアドバイスをいただいたので、上手くいかなかった課題をしっかりと整理し、今後の撮影に生かしていきたいです。

今後は、各グループで撮影ロケを進めていき、動画の編集作業に入っていく予定です。



## 令和4年度 ～駒大生社会連携プロジェクト 活動報告会～

今年度の駒大生社会連携プロジェクトの採択団体による活動報告会を下記の日程で開催いたします。

今年度はオンラインでの開催を予定しています。

詳細は後日、[大学ホームページ](#)等でお知らせいたします。

開催日：2023年2月18日（土）13：00～14：45 ※予定

開催形態：オンラインでの開催

どなたでもご参加いただけます。

視聴申込方法など詳細は後日、大学ホームページ等でお知らせいたします。